

アジア風 2019/2020 就職活動支援通信（第1回）



～日本の就職情報をお届けします～

発行責任者 就活支援プロジェクト担当理事 武田高

1. はじめに

アジアの新しい風の就活支援活動

○就職は個々人の事情により、動機や志向、希望などが異なる為、今年度の就活支援も単なる情報提供だけでなく、依頼があれば個別アドバイス（キャリアコンサルティング）をします。

皆さんの相談には守秘義務を遵守しますので、気軽にご相談下さい。

○日本での就活に関する基本的な事項については「アジア風 就職支援ガイド」として、アジア風ホームページに掲載しています。この就活支援通信は原則としてそれ以外の最新情報をお届けします。

●「就職支援ガイド」掲載場所：アジアの新しい風ホームページ(<http://www.npo-asia.org/>)

→どんな活動をしているの？→就職支援→アジア風就職支援ガイド

2. 昨年度(2018/2019)就職活動のトピックス

○現在、外国人の在留資格については専門性や高度な知識を有しているかどうかが要件とされるので、開発技術者については企業のニーズは高いのですが、会計事務や一般事務職等の職種への就職希望は狭き門となっています。

○データによれば、日本企業の54%が外国人の採用に際して日本人並みの読解力を期待しているものの、この条件を満たす就活生は28%程度との事です。

○日本経済団体連合会（経団連）は、2021年3月の卒業生からの「採用選考に関する指針」の廃止を決定しました。今後はこれに代わって政府主導で新たな枠組みが決定されることになりました。その結果、当面、今まで通り会社説明会は3年生の3月から解禁し、採用面接などの選考は4年生の6月から解禁するという（公式の）日程は維持されます。

大学側からは、「学生生活の早い時期から就職活動を始めると学業がおろそかになる」と主張があります。他方企業側からは「経団連のルールに従わない企業が多く不公平だ」との主張があります。

また、学生の採用をすべて4月に統一して行う、という日本の「新卒一括採用」のシステムそのものが多くの問題を抱えている、という指摘が表面化しています。

○本年5月、日本の大学と大学院を卒業・修了した外国人留学生を対象に、もっと幅広い職種に就職できるよと、在留資格についての法改正が行われました。従来の「技術・人文知識・国際業務」（デザイナー、海外営業、エンジニア、マーケティング、語学教師など）とは別に、今まで認められていなかった一般的なサービス業や製造業の現場でも在留資格を得て就業することが可能となりました。ただし、この場合、新たな条件として、日本の大学や大学院を卒業したことに加えて、**日本語能力N1合格**、または外国の大学で「日本語」を専攻して卒業したことが必要とされます。

（出入国管理庁令和元年5月「留学生の就職支援に係る「特定活動」（本邦大学卒業生）についてのガイドライン」より）

3. 今年度の傾向

- 経団連傘下の各企業における企業説明会の解禁時期は昨年同様3月、採用面接も同じく6月に解禁と なっていますが、これに従わない企業も多く、今年は昨年にも増して内定が早目に出ているようです。
- インターンシップ制度を採用する企業がさらに増加する見込みです。
大都市に留学中の学生は社会経験の一つとして、例えば1日インターンシップでもいいので、可能な限りインターンシップを経験して欲しいと思います。

4. 就職活動の心構え

- ポイントは何とんでも早めに自己分析と、自身が希望する業種・業界の調査を始める事です。
人材派遣会社や企業のサイトをチェックし、志望する企業の情報を逃さない様にしましょう。
アジ風ホームページの就職支援のページに昨年実施したアジ風就活セミナーのレジュメを添付して ありますので、参考にして下さい。
- もう一つ大切な事は同じ志望の（特に日本人学生の）友人・仲間を持って、彼らと情報交換をする ことです。
例えば、あなたが就職を希望する企業が現地進出の日系企業なら同国人の学生、またダイバーシティ を推進している日本企業の場合は世界各国の学生、そしてグローバル化を推進している日本企業なら 日本人学生が競争相手となりますので、彼らと友人になれば彼らの情報がとても役に立つと思います。
- 企業が採用したい人材
日本企業の多くは企業内のグローバル化（多様性、国際性）に注力しており、あなたのチャレンジ する心と姿勢がどうかを見ています。
●具体的に上げるとすれば
 - ・英語（TOEICで750点以上）、日本語（N2以上）の資格取得にチャレンジしているか。
実際、N1資格取得とか、TOEIC800点以上のスコアを有している学生は第1段階の エントリーから第2段階の面接に進む確率が高くなっています。
 - ・いろいろなことに興味を持ち、継続して取り組む習慣を身に着けているか。
 - ・目標を持っていろいろなことにチャレンジし、何事にも本気で取り組んでいるか。
 - ・自分はこうありたいとか、自分は誰のために働くかなど自分のビジョンを考えているか。
等なので、この点に気を付けて就活の準備を進めて行けばいいのです。

5. その他

- エントリーシート
面接の事前審査資料となり、人数を絞るフィルターの役割を持っているので、入念な準備が必要です。
日本での就職を希望するIメイト学生はエントリーシートを提出する前に、誤字脱字だけでなく、

設問に対してピント外れの記載となっていないかどうか、必ずパートナーのIメイト会員等日本人にチェックをしてもらうようにしましょう。

○筆記試験

ほとんどの筆記試験は語彙力をみる言語分野と、計算力などを問う非言語分野に分かれています。非言語分野を苦手とする人は多く、厳しい関門となっています。

<事務局より>

最後までお読みいただきありがとうございました。

メルマガの内容について判らないことがあれば、遠慮しないでパートナーのIメイト会員、または就職活動支援担当まで尋ねてください。(就職活動支援ホットライン:new-wind2006@npo-asia.org)